

# 山王台の風

銚田小学校便り

銚田市立銚田小学校  
学校だより NO11  
(NO45)  
平成24年6月28日

## マナーアップあいさつ運動 年々充実！

- 銚田南中生も参加しました -

6月25日(月)に「平成24年度第1回マナーアップあいさつ運動」が開催されました。

PTA, 子ども会育成会, 銚田市青少年市民会議, 青少年相談員の方々の参加をいただいて実施することができました。お世話になりました。

今回からは, 新たに銚田南中学校との連携が図られ, あいさつ運動が一層広まりをみせています。

今年は, 幼稚園, 小学校, 中学校, 高等学校が「行動連携」をテーマに取り組み, 年々充実が図られてきています。



銚田南中生9人が参加したマナーアップあいさつ運動の様子(於: 銚田小正門前 H24.6.25)

この「あいさつ運動」もその一つで, 小学校と中学校が連携を図って実施することになりました。この3月に銚田小学校を卒業して銚田南中学校へ進学した9人の1学年生徒が銚田小学校を訪れ, 一緒にあいさつ運動に参加してくれました。久しぶりの銚田小学校への里帰りで, 担任だった宮内教諭と懐かしそうに, 明るく話を交わしている様子がみられました。とても和やかな良い光景に感じました。

最近では, 山王台を歩いていると, すれ違いさまに自然にあいさつをしてくれる高校生に, こちらから慌ててあいさつを返すことも多くなってきました。このように, あいさつ運動の環境が山王台は整いつつあることから, 銚田小児童, そして銚田南中学校, 銚田一高, 銚田二高の生徒達と地域の方々とのあいさつも広まりがみられ, よい方向に向かっていくと肌で感じています。今後とも, ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

### < 7月の主な行事予定 >

- |                                      |                                   |
|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 7/1(日) 第3回銚田市小学生陸上競技大会               | 7/10(火) 交通安全教室(1~6学年)             |
| 7/2(月) 校務会                           | 7/11(水) 理科教育推進事業特別講話<br>(4学年布施先生) |
| 7/6(金) 1学期末学年 PTA<br>学校保健委員会(15:20~) | 7/16(月) 海の日                       |
| PTA 校外指導委員会                          | 7/17(火) 家庭教育学級(5校時)               |
| 7/7(土) 吹奏楽部保護者会(3-2 11:00)           | 7/19(木) 花いっぱい一次審査                 |
| 7/9(月) 夏休み関係校務会                      | 7/20(金) 第1学期終業式                   |



## 学校が変わるQ & Aシリーズ!



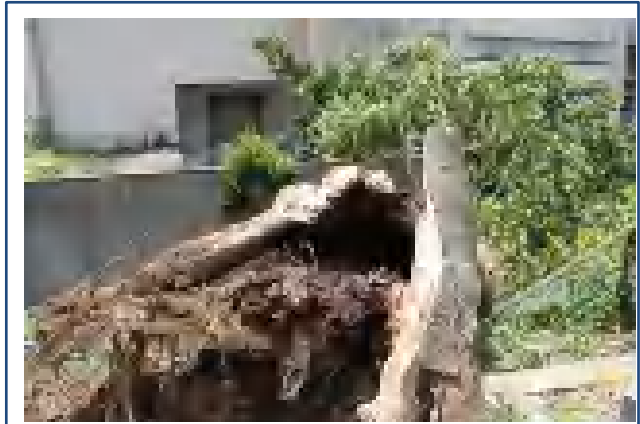
### Question 1 1 (質問)

- ・ 先日の台風4号の影響で、銚田小校舎東側の墓地の大木が倒れたそうですが、被害等はなかったのでしょうか。

### Answer 1 1 (回答・協議)

台風4号の風雨は予想を超える凄まじさでした。20日(水)の朝、台風が過ぎ去った後、この大木が倒れているという報告をいただきました。

東側機械室から出ている暖房のダクトがこの倒木により完全に押し潰されてしまいました。しかし、木の倒れ方をよく観察してみると、これより北に倒れていたら、学校の電源庫が潰れたかもしれません。また、これより南に倒れていたら、機械室の煙突が潰れてさらに大きな被害になっていたかも知れません。



校舎東側の墓地にそびえていた大木が根元から倒れました。(於：墓地より H24.6.20)

台風の大きな被害を受けましたが、何よりも20日(水)未明の出来事で、児童や教職員への影響がなかったことで安堵している次第です。



## ～ 学校長のひとりごと～ (その11)

- その場その場で根気強く児童にかかわる -



「廊下は走りません!」という指導は、毎日のように行っています。

しかし、児童は体育館などの広いスペースのある場所へ行くと本能的に走り出します。不思議なものですね。体育館は運動をする為の施設です。走り出してもかまわないのですが、廊下などでもこの傾向はみられます。

特に、この梅雨時は、出会い頭にぶつかってけがをしたり、滑りやすい所で転んだりと走ることで体が危ない行為とも言えます。

このことを児童に納得させ、「心のブレーキ」である「理性」をはぐくむには、保護者や教師の真剣な愛情やかかわりが必要です。その場その場で、目と目を合わせ、悟しながら、根気強く指導していくことからはぐくまれていくものです。



歯科検診の後、静かに歩いて教室へ戻る低学年児童の様子(於：職員室前廊下 H24.4.25)